

令和8年度第1回富山市入札監視委員会 審議概要

日 時	令和8年5月29日（金）午後1時30分から
場 所	富山市役所議会棟8階第3委員会室
委 員 （委員数5名） 出 席 5名	委 員 入 江 佑 典 （弁護士） 委 員 田 中 夕 香 子 （富山短期大学教授） 委 員 橋 本 英 徳 （富山商工会議所事務局長） 委 員 廣 田 正 恵 （税理士） 委 員 森 口 毅 彦 （富山大学教授）
次 第	1 開会 2 審議 ・ 富山市の入札・契約手続及び運用状況 ・ 抽出案件の審議 3 審議結果のまとめ 4 閉会
対 象 期 間	令和7年10月1日から令和7年12月31日まで
抽 出 案 件 （落札率）	16件（対象案件件数366件） ① 長岡保育所改築主体工事(99.82%) ② 富山市ファミリーパーク郷土動物館繁殖施設改築工事(92%) ③ 水橋方面団三郷分団器具置場解体工事（97.78%） ④ 市道野町1号線側溝補修工事（97.74%） ⑤ 下富居二丁目地区配水管布設替（第1工区）工事(98.59%) ⑥ 旧ほそいり保育所解体工事に係る事後工損調査業務委託 (96.58%) ⑦ 放射線技術科 心血管撮影装置（98.59%） ⑧ 富山市民病院医療情報システム等更新事業（75.04%） ⑨ 衛星携帯電話購入（100%） ⑩ 令和7年度庁内LAN機器等賃貸借（納入者）（98.86%） ⑪ 神保地区センター、児童館LED照明更新業務委託(48.06%) ⑫ 河川監視カメラ設置業務委託（90.36%） ⑬ 地域ICTプラットフォーム型アプリ導入業務委託（100%） ⑭ ケアプランデータ連携システム活用促進モデル地域づくり事 業業務委託（100%） ⑮ 令和7年度富山市営松阪競輪ミッドナイト競輪開催業務委託 (100%) ⑯ 富山市立杉原小学校給食調理等業務委託（78.86%）
審 議 の 概 要	別紙のとおり
委 員 会 の 意 見	審査対象期間の建設工事、建設コンサルタント業務、物品購入等、 業務委託及び賃貸借に係る入札、契約事務については、概ね適正に行 われていたと判断する。

別紙
審議の概要

審議1 富山市の入札・契約手続及び運用状況

契約制度全般に関する資料について

- 1 入札・契約制度
- 2 入札・契約事務の改善
- 3 指名停止等の運用状況
- 4 入札・契約方式別の件数及び落札率

<質疑>

物品購入等の平均落札率だけ90%を切っている状況ですが、種類によって差異が生じるものですか。

<回答>

種類によって、平均落札率の傾向は変わってきておりますが、物品購入等については比較的低い傾向にあるものと考えています。

審議2 令和7年度第三四半期分抽出案件の審議

- ① 案件名 長岡保育所改築主体工事
担当課 こども家庭部 こども支援課

<説明>

<質疑>

標準点と加算点はどのように算出していますか。

<回答>

標準点については、要求する要件を最低限満たしている場合に100点を与えています。今回の2者については、最低限の要件を満たしており、どちらも100点となっています。また、加算点については、各評価項目の合計170点を20点換算したものです。

<質疑>

失格基準というのはどういったものですか。

<回答>

工事の設計金額は、直接工事費、共通仮設費、現場管理費及び一般管理費から構成されており、それぞれの費用に一定の率を掛けて算出した、失格基準を下回る入札を失格にするものです。

<質疑>

失格基準を適用しない場合もありますか。

<回答>

直接工事費に占める工場生産品の割合が7割を超える場合は、失格基準を適用しないこととしています。

<質疑>

建設資材が高騰していますが、契約金額を超える可能性はありますか。また、契約変更について、要望があれば対応しますか。

<回答>

現在は基礎造成工事中であり、そういった話はまだ出ていませんが、今後出てくる可能性はあります。契約約款にインフレスライドによる契約変更の項目がありますので、それに従って対応していくことになります。

- ② 案件名 富山市ファミリーパーク郷土動物館繁殖施設改築工事
担当課 建設部 公園緑地課

<説明>
<質疑> 低入札価格調査を実施している理由は何ですか。
<回答> 設計金額が200万円を超える建設工事については、調査基準価格を設定することとなり、調査基準価格を下回る入札であったため、工事が適正に施工されるか確認をするために、低入札価格調査を行いました。
<質疑> 工事はすでに完成していますか。
<回答> まだ工事中で、工期を令和8年8月21日まで延長しています。
<質疑> 短い工期で発注した理由は何ですか。
<回答> 予算は単年度主義であるため、年度内の工期を設定していますが、議会で予算の繰越が承認されれば、工期を延長する旨を示しておりました。
③ 案件名 水橋方面団三郷分団器具置場解体工事 担当課 消防局 総務課
<説明>
<質疑> 12者中10者が辞退している理由は何ですか。
<回答> 辞退理由のほとんどは人員の確保が難しいというものでした。
<質疑> 資料の業者選定審査表には技術者が0の事業者がありますが、施工能力がある事業者なのですか。
<回答> 業者選定審査表に記載されている技術者数は、経営事項審査の情報を基にした数字となっています。経営事項審査上は、技術者1名につき、2つの業種しか登録できないので、技術者数が0と記載されていても、技術者が全くいないということではなく、施工能力のある業者になります。
<質疑> ランクが示されていない理由はありますか。
<回答> 解体の業種については、ランクの設定がないため表示されていません。
④ 案件名 市道野町1号線側溝補修工事 担当課 建設部 道路河川管理課
<説明>
<質疑> 随意契約となった理由は何ですか。
<回答> 本市の規定により、建設工事で予定価格が200万円以下のものは、随意契約によることとしています。
<質疑>

<p>辞退者の理由は何ですか。</p>
<p><回答> 入札と異なり、見積合せの場合は、辞退届に必ずしも理由が記載されていないので、把握していません。</p>
<p><質疑> 工事の内容は、技術的に難しいものですか。</p>
<p><回答> 土木工事の中では易しい部類に入ると思います。</p>
<p><質疑> 工期が令和8年2月27日とありますが、実際の工事はどのくらいの期間で作業されたのですか。</p>
<p><回答> 延長距離が短いので、1週間程度の作業期間となっています。</p>
<p>⑤ 案件名 下富居二丁目地区配水管布設替（第1工区）工事 担当課 上下水道局 上下水道建設課</p>
<p><説明></p>
<p><質疑> 辞退と棄権の違いは何ですか。また、棄権した場合、その後の入札に影響はありますか。</p>
<p><回答> 「辞退」は辞退届の提出があったもので、「棄権」は何も提出されなかったものです。棄権をした場合でも、その後の入札で不利益になるようなことはありません。</p>
<p><質疑> 入札した5者の金額が近い金額となっていますが、その要因は何ですか。 このようなケースは水道管布設替工事ではよくあることですか。</p>
<p><回答> 入札業者が想定する工事の実施価格と、設計金額が近かったためだと推測します。 水道管の布設替工事においてはよくみられるケースです。</p>
<p><質疑> 指名業者の選定に当たって、手持ち工事等を考慮したとありますが、忙しい事業者は選定しないようにするということですか。</p>
<p><回答> 今回の工事については水道管業種の工事であり、水道管業種の事業者は54者しかおらず、その受注状況について把握できていることから、手持ち工事や契約数が少ない事業者から選定をしているというものになります。</p>
<p><質疑> 今回の布設替については、耐震管に入れ替えるというものですか。</p>
<p><回答> 今回の工事については、雨水貯留管の工事に伴って支障になる配水管を移設したもので、一部耐震管を入れている箇所もありますが、既存の管と同様に非耐震管の箇所もあります。</p>
<p>⑥ 案件名 旧ほそいり保育所解体工事に係る事後工損調査業務委託 担当課 市民生活部 細入中核型地区センター</p>
<p><説明></p>
<p><質疑> 辞退者が少ないですが、コンサルタント業務にはそのような傾向がありますか。</p>

<回答>

コンサルタント業務は、工事と比べて辞退者が少ない傾向にあります。技術者の専任の規定がないことが理由の一つであると思います。

<質疑>

予定価格に近い入札価格の業者が多いように思いますが、その理由は何ですか。

<回答>

事業者によって技術力に差がでるような業務内容ではないので、金額に大きな差がでなかったものと推測します。

<質疑>

事前調査の落札者は、この事後調査の落札者とは別の事業者ですか。

<回答>

事前調査についても同様に指名競争入札を行っており、落札者は今回の事後調査と同じ事業者です。

⑦ 案件名 放射線技術科 心血管撮影装置
担当課 病院事業局管理部 契約出納課

<説明>

<質疑>

辞退や棄権の事業者が多いですが、理由はありますか。

<回答>

病院の調査部会において協議し、医療器械を機種選定したことから、取り扱いできる業者が限られてしまったのではないかと考えています。

<質疑>

本件の医療器械について、その選定方法を教えてください。

<回答>

同様の性能を有する4メーカーの機種を候補として挙げ、それぞれのメリットやデメリットを協議した上で、価格面や性能面を考慮して機種を選定することとしました。

<質疑>

選定したのは、具体的にどのメーカーの機種ですか。

<回答>

フィリップス社製です。

<質疑>

今回の契約額には設置費用も含んでいるのですか。

<回答>

設置費用も含まれております。

<質疑>

医療器械の買い替えのサイクルは概ね12年ぐらいのサイクルですか。あるいは機種によるものでしょうか。

<回答>

今回の機種の耐用年数は6年ですが、耐用年数を超過してもすぐ買い替えるということは、経営的に難しいため、修理ができる間は修理で対応し、修理ができない状態や、サポートが切れるタイミングで更新している状況です。

<質疑>

前の機種も修理できるところまでは、修理で対応し、耐用年数を過ぎて使用していたのでしょうか。

<p><回答> 1 2年使用し、修理部品もない状況であったため、更新することになりました。</p>
<p><質疑> 一般的に機種種の耐用年数に対して、サポート期間の目安はありますか。</p>
<p><回答> 機種によって、サポート期間は異なります。</p>
<p><質疑> サポート期間が切れてしまうと、買い替えの必要が発生するため、サポート期間の長さを考慮したうえで機種を選定する必要があるのではないのでしょうか。</p>
<p><回答> 現状は、サポート期間だけで選定することはなく、性能面等で選定している状況であります。</p>
<p>⑧ 案件名 富山市民病院医療情報システム等更新事業 担当課 病院事業局管理部 経営管理課</p>
<p><説明></p>
<p><質疑> 予定価格と落札額の差がありますが、何か理由はありますか。</p>
<p><回答> 価格面で辞退した事業者もいる中で、なぜ差があるかは把握できておりません。</p>
<p><質疑> 低い価格で落札となったことで、メンテナンス面等で不安要素はありませんか。</p>
<p><回答> 前回のシステムよりもカスタマイズ性が高く、使い勝手が良いシステムになったと考えております。</p>
<p><質疑> 予定価格はどのように算定されたのですか。</p>
<p><回答> 複数の事業者から見積を徴収し、一番低い見積額を基に設定いたしました。</p>
<p><質疑> 既にシステムの更新は終わっていますか。</p>
<p><回答> 現在更新作業中で、令和9年3月1日から稼働予定です。2月末までは既存のシステムを使用することとしております。</p>
<p><質疑> 本件は価格と技術で評価値を決めていますが、1者の場合は比較対象がないため、どのように落札者を決定するのですか。</p>
<p><回答> 総合評価落札方式においては、最低点数は設けていないため、入札公告に定めている要件を満たしていれば落札となります。</p>
<p>⑨ 案件名 衛星携帯電話購入 担当課 防災危機管理部 防災課</p>
<p><説明></p>
<p><質疑> 株式会社NTTドコモだけが取り扱い可能なサービスでしょうか。</p>

<p><回答> そのとおりです。今回ワイドスターという商品を購入しましたが、株式会社N T Tドコモだけが取り扱っています。災害の際に山間部の孤立集落と連絡を取ることが可能な商品になります。</p>
<p><質疑> 今回は物品の納品のみであり、実際の使用にあたっては、別途契約手続をするのでしょうか。</p>
<p><回答> そのとおりです。</p>
<p>⑩ 案件名 令和7年度庁内LAN機器等賃貸借（納入者） 担当課 企画管理部 情報システム課</p>
<p><説明></p>
<p><質疑> 辞退や棄権が多いですが、理由はありますか。</p>
<p><回答> 他の案件では実績のある事業者を選定していますが、今回の庁内LANの保守を株式会社インテックが行っているため、株式会社インテックと関連がある事業者が入札に応じたのではないかと考えています。</p>
<p><質疑> 本案件は納入者とリース事業者に分けて入札を行っていますが、どのような流れでしょうか。</p>
<p><回答> 設定作業は保守事業者の株式会社インテックに特命指名しておりますが、競争原理を働かせるため、納入者とリース事業者は入札方式で決定しています。補足として、本市のリースの入札方式におきましては、まず今回の審議対象となっております物件の納入業者を決める入札を行っております。この入札を行った後、落札した事業者から、次に入札を行うリース事業者に物件を売り払い、市はそのリース事業者と契約し、物件を借り受けるという流れとなります。</p>
<p><質疑>リースの落札者であるFLCS株式会社の入札金額が、納入価格に対して少額ですが、この金額について教えてください。</p>
<p><回答> 月額リース金額になります。この金額と月数を乗算すると、概ね納入価格に近い金額になります。</p>
<p><質疑> 耐用年数を経過とありますが、どれくらいで更新するのでしょうか。</p>
<p><回答> 一般的に基幹的な通信機器類は7年で更新しています。</p>
<p>⑪ 案件名 神保地区センター、児童館LED照明更新業務委託 担当課 市民生活部 地域コミュニティ推進課</p>
<p><説明></p>
<p><質疑> 落札率が低いですが、理由はありますか。</p>
<p><回答> 明確な理由はわかりませんが、照明台数が多いためスケールメリットを生かし、メーカー</p>

交渉された結果、仕入価格が抑えられたのではないかと考えています。

<質疑>

辞退者が多い理由はありますか。

<回答>

人員を用意できないとの理由が多かったところであります。蛍光灯の製造が来年末で終了することにより、本件に限らず多くの施設において、照明の更新業務委託が増えていることが原因ではないかと考えております。

<質疑>

指名停止になった事業者が辞退した案件もLEDの案件でしたが、人員不足によるものでしょうか。

<回答>

本件は人員不足が原因ではなく、落札した事業者がメーカーにその電球の発注をした際に、メーカー側で在庫切れが発生していたことから、契約の履行ができなくなったものです。

⑫ 案件名 河川監視カメラ設置業務委託

担当課 建設部 河川整備課

<説明>

<質疑>

本件は設置及びその後のメンテナンスも含まれていますか。

<回答>

本件は設置までの業務になっております。

<質疑>

本件は新規での設置になりますか。

<回答>

4箇所の河川において、新規に設置したものです。

<質疑>

監視や管理は富山市が行うのでしょうか。

<回答>

そのとおりです。

<質疑>

監視カメラのメーカーや規格は指定していますか。

<回答>

カメラの規格について指定しておりますが、どの事業者でも取扱いが可能な一般汎用品です。

⑬ 案件名 地域ICTプラットフォーム型アプリ導入業務委託

担当課 企画管理部 スマートシティ推進課

<説明>

<質疑>

結ネットは具体的にどんなことをするアプリでしょうか。

<回答>

電子回覧板であります。町内会の案内や防災時の案内、広報とやまなどを共有する仕組みとなっております。

<質疑>

今回のアプリの代替品はありますか。

<p><回答> 電子回覧板は他にもありますが、先導的モデルということで、自治振興会でどのようなアプリが良いか協議してもらった結果、「結ネット」に決定したため、市はその導入を支援しました。</p>
<p><質疑> 見積書に5箇月間と記載ありますが、アプリの使用は終了したということでしょうか。</p>
<p><回答> 月額利用料の期間を指しており、導入後、年度内に5箇月間使用する見込みから記載されております。3箇年を目途に現在も継続して使用しております。</p>
<p><質疑> 現段階で、目に見える成果はありますか。</p>
<p><回答> 導入してまだ日が浅いことから、今後、機会を捉えて意見を伺っていきたいと思います。</p>
<p>⑭ 案件名 ケアプランデータ連携システム活用促進モデル地域づくり事業業務委託 担当課 福祉保健部 介護保険課</p>
<p><説明></p>
<p><質疑> 入札が2回不調になっていますが、理由はありますか。</p>
<p><回答> 他の業務で繁忙であるとか、実施体制が整っていないというのが大半の理由であります。</p>
<p><質疑> 公益社団法人国民健康保険中央会が運営するシステムを活用するということでしょうか。</p>
<p><回答> 国が業務効率化を推し進めたいとのことから、本システムを推奨しております。</p>
<p><質疑> 事業者がシステムを導入する際に、費用はどれくらいかかりますか。</p>
<p><回答> 本来は、年額2万1000円かかりますが、現在は、実質無償で導入できるよう国の施策が行われています。</p>
<p><質疑> 本システムの使いやすさなどについて、導入事業者から何か意見等は聞いていますか。</p>
<p><回答> 事業者から、今のところ直接声を聞く機会はありませんが、国からは年額80万円ぐらいの事務経費削減や労働時間効率化に繋がっていると報告が出ております。</p>
<p><質疑> 現在も導入支援は続いていますか。</p>
<p><回答> 令和7年度で導入支援は完了しています。</p>
<p><質疑> 導入していない残りの700事業者について、支援する計画はありますか。</p>
<p><回答> 国では、システム導入している場合、介護報酬に上乘せすることでインセンティブを引き出すような制度改正をしています。今後も県と連携しながら、導入促進に努めていきたいと</p>

考えております。

⑮ 案件名 令和7年度富山市営松阪競輪ミッドナイト競輪開催業務委託
担当課 商工労働部 公営競技事務所

<説明>

<質疑>

松阪競輪を選定した理由はありますか。

<回答>

競輪場を借り上げて開催する場合は、原則として、同じ地区の中で開催するルールがあり、本市が所属している中部地区の競輪場に照会し、今回は松阪競輪場が開催を受諾したところであります。

<質疑>

借上の費用は別に発生していますか。

<回答>

そのとおりです。本案件は業務委託の費用のみです。

<質疑>

毎年開催していますか。利益は見込まれますか。

<回答>

毎年開催しています。他の競輪場が開催していない夜間の時間帯に開催することで、その時間帯に利用したい方の投票が、かなり見込まれます。

<質疑>

開催の回数を減らした理由はなんでしょうか。

<回答>

他の競輪場を借り上げて開催する場合は3回までとの制限があることから、開催数が減少となりました。

⑯ 案件名 富山市立杉原小学校給食調理等業務委託
担当課 教育委員会 学校保健課

<説明>

<質疑>

他の小学校の給食調理業務委託の入札においても、入札不調が発生する状況でしょうか。

<回答>

給食の安全性を確保する上でも、栄養士や調理士免許などの資格要件や学校給食の現場で一定程度の職務経験を有する有資格者で常勤責任者の配置を要件としていることから、調理従事者の確保が困難ということで入札不調に繋がっていると考えております。

<質疑>

前回よりも落札額が低くなった理由はありますか。

<回答>

児童生徒数の減少に伴い、調理食数全体の数量が減少したことによるものだと考えております。

<質疑>

小学校ごとに、受注する事業者の傾向はありますか。

<回答>

学校の規模によって、調理場の設備の状況が異なるため、同様の事業者が、継続して受注する傾向はあるものと考えております。

<質疑>

給食等材料費は別に費用が発生していますか。

<回答>

公益財団法人富山市学校給食会が一律で学校の食材を調達しているため、食材の調達については、本業務委託料に含まれておりません。